

四谷地区三小学校 統合協議会だより

平成 17 年 3 月 2 日

No.12

2月22日(火)14時30分より四谷第三小学校で第12回の協議会が開催されました。今回は1月中旬に出来上がった新校の基本設計案をお示しし、これに沿って実施設計を完成させていくことが確認されました。

つづいて四谷小学校の校歌・校章の決め方について説明がありました。いずれも三小・四小の校長・教頭に、校歌については音楽専科教員を、また校章については図工専科の教員を加えて作成委員会を組織し、児童や保護者、地域の方々からご意見を集め、それを参考にしながら作成していくことが確認されました。

また事務局から、統合記念品について旧四谷第一小学校の転学記念品と同様のものを予定しており、四小PTAの一部から要望のあった標準服は、保護者の新たな負担となることも考慮して、作らないとの説明がありました。

その他主な発言内容は下記のとおりです。

主な発言内容

- 全国初の施設なので他の手本となるような良い学校を造っていただきたい。
(教委) 我々もそう考えており、全力を尽くしたい。
- セキュリティについてはどんな措置をとる予定か。
(教委) 南側と北側の門に防犯カメラを設置して常時監視し、登下校時以外は施錠する。訪問者があれば確認のうえで開錠して入ってもらう。
職員室に誰もいなくなるようなときのために、会議室からモニターできるようにすることも考えている。
- 民間の警備会社を入れる自治体もあるようだが、新宿区はそのような予定はないのか。
(教委) それはないが、区立学校の全教職員に防犯用の催涙スプレーを配付し、全校に警棒を常備する。
- 塀や防球ネットを高くすることも考えられるが、高さは決まっているのか。
(教委) それはまだ決まっていないが、高くして中が見えなくなるのはかえって危険な面もある。一方で、中を覗かれないように高くしてほしいという意見もあり、今後良く検討したい。
- 統合記念品として支給するものについて、従来のものをそのまま使うことはないのか。
(教委) 学校の判断に沿って支給する予定。それによって他の品目になることもありうる。
- 支給してもらえるなら新しいものが良い。